

PRESS RELEASE

技術戦争：2035年まで続く米中のエレクトロニクス競争

2024年11月19日、パリ - 2017年以来、米国と中国の間の技術戦争が世界のエレクトロニクス情勢を揺るがしている。制裁、輸出規制、技術的リーダーシップの追求の狭間で、このライバル関係はサプライチェーンを再構築し、大きな不確実性を生み出している。しかし、2035年までに業界を分断しかねない熾烈な競争にもかかわらず、この2大国間の相互依存関係は依然として強い。

世界の電子商取引の再構築

米中間の技術戦争は、関税、輸出規制、市場アクセス制限といった幅広い措置を通じて、2017年以降かなり激化している。この戦争は、特に半導体や人工知能といった未来のテクノロジーを支配することを目的としており、中国はすでに1500億ドル近くの対米輸出損失を被り、メキシコ、台湾、ベトナムといった国々からの米国の輸入の多様化によって貿易の流れを再構築している。

強い相互依存の継続

緊張の高まりにもかかわらず、この2つの大国の経済協力は依然として不可欠である。米国が輸出する半導体製造機械の30%近くは、依然として中国向けである。同時に、米国が第三国（ベトナム、台湾、メキシコ）から輸入する電子機器には、かなりの割合で中国製部品が含まれている。これらすべては、中国が供給国としても消費国としても、世界のエレクトロニクス・バリューチェーンにおいていかに不可欠な存在であり続けているかを物語っている。

アメリカ企業はジレンマに直面

米国企業にとって、中国との貿易戦争はジレンマである。中国との関係を縮小するよう圧力をかけられているにもかかわらず、米国企業は中国を重要な貿易相手国としてみなしている。実際、米国企業は過去10年間に世界のエレクトロニクス産業が生み出した利益の54%を獲得しており、そのシェアは日本、韓国、台湾の企業を含めると88%に達する。同時に、売上が増加し、技術的進歩が著しいにもかかわらず、中国企業は世界の電子産業の利益の7%しか獲得しておらず、戦略的半導体分野ではリーダー企業に大きく遅れをとっている。

2035年にはさらに細分化された業界に？



国際的なバリューチェーンにおいてすでに認識されている変革は、このセクターの特徴である長いサイクルを考慮すれば、今後 10 年間でさらに顕在化するだろう。

世界のエレクトロニクス産業の将来は、「技術的停滞」から「技術的分裂」まで、さまざまなシナリオに分けられる。最も極端なシナリオでは、米国と中国の対立激化と破壊的技術の出現が相まって、グローバル・サプライチェーンが完全に分裂する可能性がある。ひとつは米国とその同盟国が支配し、もうひとつは中国が支配することになり、企業や国はどちらかの側を選ばざるを得なくなる。このような分断は貿易の複雑さを増大させ、市場へのアクセスを制限し、競争をより予測不可能なものにするだろう。

リスクとコストの増大

エレクトロニクス企業と、この分野を支配する国々は、今後 10 年間に増大するリスクに備えなければならない。サプライチェーンの混乱、海外市場へのアクセス制限、規格の相違、地政学的圧力が、この業界を取り巻く環境を複雑にしている。すでに景気循環が激しいこの分野では、この不安定さに伴うコストは増大する可能性が高い。これに適応するため、企業はサプライチェーンを多様化し、地域ごとの意思決定を促し、リスクとコンプライアンス管理を改善することで、ますます細分化が進むグローバルな状況の中で競争力を維持する必要がある。

研究の全文は[こちら](#)

MEDIA CONTACTS

COFACE ASIA-PACIFIC

Leo Chak: +852 2585 9132 - leo.chak@coface.com

COFACE: FOR TRADE

コファスは、75 年以上にわたる貿易信用リスク管理のグローバルリーディングプレーヤーとして、不確実で不安定な環境における企業の成長と経営を支援しています。

企業の規模、所在地、業種を問わず、コファスは約 200 の市場において 10 万社のお客様にフルレンジのソリューションを提供します：取引信用保険、ビジネス情報、債権回収、シングルリスク保険、保証債、ファクタリング
コファスは日々、そのユニークな専門知識と最先端のテクノロジーを活用し、国内市場と輸出市場の両方において貿易を実現しています。

2023 年、コファスは+4,900 人を雇用し、~18.7 億ユーロの売上高を記録しました。

For more information, visit coface.jp

COFACE SA. is listed on Compartment A of Euronext
ISIN Code: FR0010667147 / Mnemonic: COFA Y

Since July 25, 2022, COFACE SA certifies its communications.
You can check their authenticity on wiztrust.com

